

ハストス週報

1383 BASTOS, 22 de OUTUBRO de 1973. PROGRESSISTA REG. N.º 2692

S. PAULO A. P.

第1383号
昭和四十八年
十月二十三日
月曜日発行

DIRETOR
KOITIMORI

REDATOR
SHION ODA

RUA PRES.
VARGAS 188
C.P. 112
FONE. 40

BASTOS
C.P.

ANUAL
CR. #
30,00
Adiant.

水紋 43

戦争の種子

戦争でも喧嘩でも他人のやるのを見て
いるのは面白いもんだね。十月六日にイ
スラエルは西はエジプトから東北はシ
リアから一斉に攻撃をしかけられた。い
よいよ始めたなと思つたが、不意をくら
ってイスラエル驚いたろうな……
驚くものかい。国境を接しているんだ
もの。隣国の動きが判らんことがあるも
のか。相手方が今度の名目が立つじやない
けて立つ方が今度は名目が立つじやない
か。真珠湾の時は、のるかそるか瀬戸
際だったか先制攻撃を仕掛けたんだ
あれを真似て六七年の六日戦争ではイ
スラエルはカイロに不意打ちをかけたの
だ。そうでもしなけりや勝味はなかつた
からさ。

今後はどうだい？ 新聞によるとイ
スラエルは受けて立つたという事だが
ソ連や中共の見方では、やはりイスラ
エルが挑発したと云っているね。
解釈は、こじつければ何とでもなるさ
。たとえはイスラエル軍が占領地スエズ
運河東岸へ兵力を集中しはじめ、大演習
をやったりすれば、エジプト側ではがま
さやったりすれば、イスラエルの挑発にのつた
んが出来ず、イスラエルの挑発にのつた
という解釈だ。どっちが先に手を出し
ても同じことさ。

戦争になるようなタネが撒いてあるの
で仕方があるまい。例のイスラエルの占
領地問題だ。
六日戦争で占領した土地へエジプトが
ラシナイ半島、シリアからはゴラル高原
ヨルダンからはエルサレム地区)を
停戦になつても返還しない。
エジプトはひたいから湯気を立てて
占領軍を撤退せよと迫るが、イスラエル
は知らぬ顔の半兵衛だ。これじゃエジプ
ト怒るのも無理ないよ。
六日戦争は国連の介入で停戦したが、
媾和条約とか、会議が行われたのかね？
さあ、そいつは迂闊だった。つい聞き
そこなつたよ。媾和会議などなかつたよ
うだ。停戦と云うことだけでは、戦争は
すんだわけぢやないな。そういえば、エ
ジプトはシナイ半島返してくれば媾和

味の素

はかり売り
益々好評

たくさん使用される方には
おねだんも破格ですから
大変、お徳でございます

CASA TARODA



スペルメルカード 太郎田商店

FONE 16

会議の開催に際する用意があると提唱し
たことがあった。それをイスラエルは黙
殺している。
A じゃあ、今度の戦争は、停戦期限切れ
見たいものじゃないか、勝負はこれから
だ……

B そうりきむなよ、戦備などというもの
は四五年来たつと、見ろがえるように立
派になるものだ。六日戦争に惨敗して以
末エジプトは、ソ連から購入の飛行機、
ロケット砲、戦車など超一流の装備とな
った。スエズ運河を占領して、イスラエ
ルの侵入を防ぐ構梁を築いて、さあ未
爆撃機を多数アメリカから購入している
小国ではあるが四面アラブの中に孤立
して虎視眈々たる情態だ。同時に三國三
国を相手に戦うだけの準備と訓練はでき
ている筈だ。
A と、ところで戦争はおっはじめたが、

1973年九月分 バストスの気温と降雨量 プラタフ製糸会社 測候部

項目	気温 ℃	湿度 %	最高 気温	最低 気温	降水量 mm	風向	天気	雲量
1	15.0	15.0	25.0	13.0		E	☉	9
2	16.0	15.0	16.0	13.0	2.0	E	☁	7
3	21.0	19.0	22.0	10.0	0.2	E	☁	5
4	25.0	21.0	26.5	11.5		N	☁	2
5	28.0	22.0	30.0	13.0		E	☁	5
6	26.0	24.0	31.0	17.0	3.5	N	☁	7
7	22.0	19.0	28.0	15.0	4.1	S	☁	7
8	19.0	15.0	24.5	10.0		S	☁	7
9	22.0	18.0	24.5	15.0		N	☁	7
10	22.0	20.0	26.0	17.0	2.0	E	☉	8
11	27.0	22.0	27.5	17.0		N	☁	
12	28.0	23.0	31.5	26.0		N	☁	
13	27.0	22.0	31.5	19.0	3.1	E	☁	5
14	26.0	22.0	31.0	18.0		E	☁	7
15	26.5	22.0	25.0	20.0		E	☉	8
16	28.0	22.0	35.0	17.0		E	☁	5
17	30.0	22.0	35.0	18.0		E	☁	5
18	31.0	23.0	36.0	17.0		N	☁	3
19	26.0	22.0	35.0	18.0		S	☁	3
20	22.0	18.0	30.5	15.0	2.0	S	☁	2
21	21.0	19.0	27.5	14.0	3.5	S	☁	6
22	23.0	19.0	27.0	13.0		S	☁	7
23	26.0	22.0	28.0	11.5		S	☁	5
24	26.0	21.0	28.5	13.0		N	☁	8
25	22.0	20.0	31.0	17.0		E	☁	8
26	22.0	18.0	24.0	19.0	4.5	E	☁	10
27	19.0	18.0	21.0	17.0	2.3	E	☁	9
28	24.0	22.0	24.0	17.5	1.0	E	☁	8
29	24.0	22.0	27.0	15.0		S	☁	
30	21.0	19.0	29.0	14.0		S	☁	5
合計	715.5	606.6	846.0	460.5	49.1			
平均	23.8	20.2	28.2	15.3	1.6			

どっちが勝つてろやら、負けたのやら、さっぱり判らん。

B 緒戦では、エジプト優位、シリア優勢、八日になると、イスラエルが盛り返したというのだ。守勢から転じて攻撃に移ったというのだ。双方とも飛行機は何ば撃墜した。戦車は何ば破壊したと、数を挙げて誇示しているが、まあ、法螺の吹き合いだらう。

A 大相撲のヒイキみたいだ、この戦争にもヒイキがある。ソ連や中共、アラブ諸国はエジプト、シリアへ肩を入れて、我々だけかな。勿論アメリカはイスラエルに肩を入れて、この戦争の最中、まさか飛行機を送るわけにもいきまいから、最後まで飛行機をよけい持っている国が勝ちということか？

B アメリカはイスラエルに力を入れて、一方中東の石油を手に入れればならぬ関係上、アラブを全面的に敵に廻しがたい関係にあることだ。いたたいだいな。そこで国連が動いて、双方大怪獣をせめうち、再停戦に持ち込むのではないかという岡目八目。親分が乗り出して、何とか手を打った

ろうが、双方とも傷が浅ければ強かりを云うて我を押しださうし、こまったものだ。一がしかし、留め男のあるケンカなう派手にやりたいもんだね。大いに勇ましくやることだ。

A キツシンジ、一なんかにちまろまがされず、大いにやってくれ給えという趣か。

子供の目と先生の日

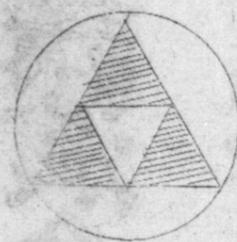
十月十二日(金)市中

どこからともなく、花火の音がつづけまになるので、何事かと思つていたら、あれは、ノツサ、セニョーラ、アパレシタのお祝いのための方々に挙げるのだこと。又同日は子供の日のため小学校では歌を唄ったり、菓子を配ったりしたそうだが、その祝の花火かと思う人もあつたようだが、二つのお祝いがダブッたものだった。十五日は教師の日、先生へのプレゼント等も贈った模様。何々の日などと、そのうち一年中埋まってしまうだろう。




パラ~ストレス PARA~STRESS

- 初日のピアジェンで疲れているヒナに
 - バシナをした時に
 - フランゴの発育増進に
- 水400リットルに
100グラム
を
5日間程
- 等
- 一度お試しください



VITASA



T. USHIAMA

敏は茂造は動物と同じでママが飼いま
だという。昭子が呆きれていると、
「さうだろう。パパなんて覚えてたって
何もしてくれらるわけじゃないからね。親
だ子だ。言ったって駄目なんだよ。本
能というの生きる智慧なんだからし
「でもお爺ちゃんも敏のこと覚えてい
るわよ」
「僕も少しは役に立つ相手なんだろう
「さうなのかしら。さういうものなのか
「僕も迷惑だと思っけどさあ」
「お婆ちゃん可愛がってくれたけどな
あ。お爺ちゃんには子供のとき何もして
もらわなかつた。部屋を汚したといつて
叱られたり、庭で立小便したのを見つ
「って叱られたり、幼稚園へ行く前の頃
だよ。小さな子に、よくあんな怒り方
出来たと思っけ。だから僕は自分で動
きまわれるようになった。だから僕が
お爺ちゃんには奇りつかなかつた。それ
に、どうして覚えてるんだらう。きつ
「何かの生物本能だと思っけよ。うん」
「若い孫が小用を足した庭で、今で
は毎晩、茂造が縁の介添えを受けて用を

足している。かつて彼は孫を叱りつけた
が、今の彼を誰か叱れない。昭子は、
夫に秘密にしているのと同じように、子
供に對しても茂造が夜中に必ず庭で用を
足している話をするまいと思つた。姑
「昭子と同じような感傷をもちて、夫の
孫を息子たちにした隠していたのである
うか」
「それはしても飼主とは、生物本能な
といふ言葉は今の高校生はこんなにか
げなく使ひこなせるものであらうか。
「子は驚きながら、自分の息子の生長ぶ
りを頼しく思つた。少くとも京子の觀察
「思えて満足だつた。たしかに今の茂造
「、昭子さえも見わすれていたとしたら
「誰よりも彼自身が最も不便で不幸にな
「ることは間違いないだらう。
「随分たつてから信利が一人で帰つて来
た。
「いや、驚いたなあ。老人クラブとい
「つても老人にもいろいろあることが分
「つた。民謡を唄つたり踊つたり、酒こ
「と出ない。が賑やかなものだ。朝から来て、あの
「婆さんは隔りつづけだつて、う人の
「節をきいたら、親爺とあまり違わ
「ないんだ。それでちつとも呆けてい
「ない。よく味べつてね、あの建物は
「昔は変電所だつたんだ。長壽全とい
「うのが運動して敬

老会館にしたんだそうだ。予算が足りな
くて、自分たちの手で置も敷いたかウ。
他にもっと立派な会館が出来ても行く気
がしない。てね。女の平均寿命の長いの
を目のあたりにした感じで、圧倒的に婆
さんの方が多い。年寄りばかり集ったと
ころが、ああ杜撰とは思わなかった。た
「それでうちのお爺ちゃんはどうなつた
んです」
「隅で居眠りしていた。膝を抱いてね」
「まあ」
「帰ろうと言ったんだが、怪えたよう
顔をして、あなたに誰方ですって訊くん
だ。門谷のお婆さんが、大丈夫ですよ
ちゃんと一緒に帰りますよって言うから
、おいてきた。ペンペイも饅頭も随分食
べたそうだ。おい、あの婆さんは、まる
で女房取りでいるぜ」

「まさか」
「いや、なんだか色っぽいんだ。お婆の
親爺に対する態度は、まるで看護婦か女中
みたいだった。あの婆さんは色っぽい
お爺ちゃんの方では、どうなんですか」
「それがまるで感ぜてない様なんだ」
「あんなになつても、まだもてるって、
お爺ちゃんも純福家なんですかねえ」
「断断の結果を思い出して、血圧は理
想的、脈搏も正常、貧血はなし、レント
ゲンの結果、癌の心配もないことが分つ
た。立派な健康体です、と医者は言った
のだった。食べ過ぎる傾向があるのだす
がと言うと、それは家の者が配慮すべき
だと言う返事で、息子の顔も忘れていろ
ととは言え、お爺ですからねえと言う。
養碌は病気ではないのかと問いかけてみ
ると、医者と言葉を濁すという感じだ。
とにかく肉材の診断では健康には異状は
ないのですと最後は口上のようになつ
た。何しろ実費だけで診断してもらって
いるので、しかも立派な健康体だと言わ
れば、文句を言う筋合があるどころか、
厚く礼を言つて引き返るべき場合であつ
た。

信利もしげうく黙つて、今見えた光
景を反芻するやうに、老年について考え
こんでいた。梅里敬老会館の新年会は、
三、四十人の老人が集まつて、めいめい
に民謡を唄つたり、詩を吟じたり、中に
は浪花節を延々と唸るものもある。好き
ことを無邪気に人前でやつて見せて、他
人も自分も楽しむのがこの種の集りのル
ールであるらしかった。その中で、高遠
はまったく例外的な存在であった。信利
が入つて行つたときは、恰度数人の老妻
たちがレコードに合わせて花笠音頭を踊
っていて、門谷家のお婆さんはこの音頭
について、得意態とスター気取りで花笠を

振りかざしてしていたのだ。年寄りと言つて
も本当にいろいろだと信利はしばらく目
の前の世界を信じられぬ思いで眺めて
いた。彼らは元気だった。七十歳、八十
歳の老妻たちが花笠を持って、くろりと
廻つたり、左右に身をひねつたり、手順
を間違える者は誰もなかった。もちろん
さす手引く手が無かとは言えなかつたけ
れども、若い頃には手踊りの一つも習つ
ていたらしい人も混つていて、笠を扇子
に持ちかえて次の踊りに移つたときは、
びっくりするほど隙のない身構えに打た
れ、畳を敷つめた見物席の方も、踊りを眺
めながら自分も手順の稽古をしてる者
もあれば、踊りに背を向けて唄り散らし
ている者もある。概して老婆の方がよく
笑つていた。こういうところへ早くから
出入りしてはいたら、あるいは茂造ももう
少し正気を失なわずにいたのではな
いという気がしたが、呆ける前の父の性格
を思うと、とてもこういう無邪気な世界
ののびやかに交歓出来る男ではなかつた
から、茂造の今日の有様は自ら招いた結
果だったのでないかと思つた。片隅で藤
を庇いてとろりと眠つてゐる茂造
の肩を叩いて、一緒に帰ろうと声をかけ
た。藤は、藤やに藤藤とられた潤んだ眼に
色を滲ませ、あなたに誰方ですか
と訊かれたときは、ゆるせない気がした。

お知らせ

（期日変更御通知）
生長の家講演会

期日 十月二十五日に変更

場所 イグレイジマ 生長の家

講師 バラナ州ウライ在住

柳瀬喜三太先生

皆様お別染みの柳瀬先生の素晴らしい
真理のお話を洩れなく御来聴されま
す様御案内申上げます。

尚期日は廿五日に変更致しました

主催 バストス誌友相愛会

5
信利はもう慣れている筈なのに、正月だということと多勢の他人の中でという場所もかわって、やはりショックだった。

「明日からまた会社だな」
気分を変えようと思って信利がこう言
い出すと、明子もほっとしたのか明るく
笑いながら、
「あなた珍らしく命の洗濯ができたわね
、今年は」と言った。
「うん、休みすぎて運動不足を感じたく
らいだから、よく静養したよ。命の洗濯
が、まったくくだな。しかしあんまり洗濯
しすぎて親爺のようになっちゃ大変だ」
「いやだわ」
「停年と同時にころりと死ぬのが男には
理想じゃないのかな。老人クラブで唄っ
たり踊ったりというのには僕にも出来そう
にないからな。復員してきたときのこと
思い出すよ」
「どうして」
「あのときはもう死ぬ心配はなくなつた
という解放感があつて、生きるってこと
は素晴らしいと思つていたんだがね、親爺
を見てみるとああなる前に死にたいと思
うからね、寿命が伸びるというのも妙な
ものだよ。みんなが死ななくて、静をと
る一方だという世界を想像すると寒くな
ってくる」

次男、
著者 有吉佐和子

開店御知らせ

このたびヒゲのペードロが左記の
場所
ロードビアリオの上で開店いたしました
スperlガス販売(毎週配給)
フォゴン・ランペオンガス
中古フォゴンを新品と交換
フォゴンの修理、その他
格安に御用命に応じ御便宜に取
計うります故何卒お引立を願
申上げます。
宇佐美食堂の向い側、
プレジデンテヴァルカス街三九六

梶田 誠

電話 四五八番

老人に快適な老後を

木村健一先生講演筆記

老人にとって四つの悲しいこと、不幸なことを申し上げましたが、それでは老人にとつて美しいことは何であらうかと申しますと、常には出しゃばらないで、若者に花をもたせ、控え目にしていて、いざというときは若い者のまぢがいか、気付かない点を教えて正しい在り方を示すことのできる美しい姿だということだ。それから一番楽しいことは、自分はまだまだ皆の役に立つという誇りと自覚をもっていることです。
又老人にとって一番尊いことは何であらうか。今日一日一日を大切にすごすこととでありましょう。
以上は老人の心境を研究した専門家のまとめた七つの心の在り方でありすが、先きはどの治三郎さんの生活は、この七つの心境をことごとく実践しているのもなつていて、よく自分の生活に生き甲斐を見だし、老人クラブにも出かけて行って人の世話をし、つとめて愉快にふるまつて、自分の将来に希望がもて、そして健康で、楽しく若々しさを持てる人は、伴せではないかと思つたのであります。
東京大学名誉教授、牧野國太郎先生は世界的な植物学者であります。九十歳になつたとき、自分にはまだまだ研究したいことが一杯ある。九十歳にもなつたので、この辺で休むなどという急げ心を起さぬように、と自らを戒しめるために、次のような歌を詠んで居られます。
わが姿かりに翁と見ゆるとも
心の中は 花の 真盛リッ
九十歳になつて姿はおきと見ゆるであらうが、心の中は若やいで花盛りのようだ、まだまだわたしには研究することが一ぱいにあるのだ、と自戒されたもので

求人

養鶏場で働く家族

家族の多いほどよい。
左記へお出で下さい。

イヌビア
藤田農場

CP 27

あります。私は群馬県榛名山麓にある老人倶楽部に参り、その集合の席で老人方に、今日は皆さんの方から質問して下さい。私に判ることであれば説明いたしましょう。私にすると、お金儲けはどうしたらよいのか、お金儲けは、私は苦手だから駄目だと頭を下げました。

「これから健康を守っていくには、どうしたらいいでしょう。それは、きちんとした秩序ある生活をする事でしよう、といういろいろ話が出ました。そのうち一人のお婆さんが、私は金もいぬし、その他望みはないが、たった一つの願いは、死んでも命のあるように、どうか今日は、死んでも命のある話をしてくださいというのです。皆は、婆さん欲が深いぞと笑って冷やかしましたが、私はお婆さんの言葉に強く打たれました。次のような話をしました。

「昔、良寛さまという名僧が居りました。が、そこへ一人の老人がやって来て、私は八十八歳になります。八十八になればいっお迎えが来てもよいと思つていました。が、今は八十八才になって、尚鎌鑿と申して、今も家族の者が、ちいさん百迫頑張れといひますので、つい私も百まで生きたいと思つた。どうか和尚さん私に百まで生きる道を教えてください。」

良寛さまは、百迫生きる方法がある。お経に書いてあるから、今それをあんたに教えてあげる。しかし、その前に一寸尋ねておくが、あんたはほんとうに百迫生きて、その朝お迎えがきてもよいのか、とききますと、件の老人、自分は八十八まで生きてお迎えがきてもよいと思つていたが、百まで生きて、その朝死ぬのは残念だ。どうか和尚さま、もう五年のばして、百五歳生きられる様に、誠に敬の深いお願いでございますが、と。いと、良寛さまは、ああよしよし、百五歳まで生きられるというお経本がある。それを教えてあげるが、百五歳で、その朝お迎えが来てもよいのか、と尋ねますと、その老人、又考え込んでしまひ、じやあもう二年のばしていただけませんか。ああよしよしと、良寛さまは答えて、百七才でいいのじやな。

そこで良寛さまがおっしゃるには、まあお前さんは何という欲の無い人だらう。人間の生命というものは誰しも神様御様に御預けしてあるもので、何歳まで

ビブリオオニテッカ 設置について

連邦令にもとづき、フレフェイッラにおいて此のたび図書館を作ることになりました。

パラパンのエジトラ、カシールのペンテドールがバストスの各区を廻っております。お宅へ訪問いたしました節は、趣旨御賛成の上、何分の御寄附を賜わりたくおねがい申し上げます。

金額は何程でもよろしく、ノータを差し上げます。
このノータは、インボストデレンダに入れることができます。
御不審の点は、山中市長又は、崎田義彦へ御問い合わせ下さい。
此の運動は当分つづけます。

Prefeitura Municipal de Bastos
フレフェイッラ
デバストス

生きろか誰にも判らないものだ。恰度よい時にお迎えを受けるので、それまでは神仏におあずけしている。それをお前さんは百歳までとか、百五歳とか七年とか小刻みにお願ひしている。それは何にもならない。なぜもっと一ぺんに百五歳迫とか、二百歳迫とかお願ひしないんだ。もっと欲深く、死んでも命生がある。すようにとお願ひしないのだ。今日一日一日を感謝しつつ大切に生きて、適当に働いて、ああ、今日も家族のために働いて満足だった。無事に過ごさせていただいた。明日もまた働いて過ごさそうと思いつつ、これをつみ重ねていくと、恰度よいときにお迎えがくるのだ。だからこのことを往生したというのだ。
人間の肉体はある時期がくればなくなっていくが、今日一日一日を大切に積み重ねて行くこうとするこの老人の生活態度というものは、子供にのこり、お爺さんにはもくもく、その心と行いは子孫につたわっていく、このことを往生というのですよ。

おちいさん、よくよく往生という字を
ごらん下さい。往生とは、生きて行くこ
とで、おちいさんの志はちゃんと立派に
のころのであります。

私は以上の話を致しまして老人クラブ
の人達と、老人の生き方について研究し
合い、話し合いましたのでありますが、
こんどブラジルに参りましたので、四十年、
五十年前に渡伯された一世の方々の非常
な苦勞を承りまして、その苦勞の姿を二
世の方がどう受けとめたか、三世の人は
いかに考えるか、たとえ一世の方は報わ
れることなく此の世を去りまして、一
世の業いた廻を足場として、二世三世が
伸びて行きつつある話を、あちこち、こ
こ十日ばかり方々できまして、非常に
感銘を受けたのであります。

一世の方で物故された方の志は子孫に
伝えられていくので、それは、今でも生
きているんだ。今日一日を大切にしてい
て、それを積み重ねて行くことは、ここでも
しっかりと実行されていることを痛切に感
じ、その意味がよくわかるように思うの
であります。

一世の方々は、生活に追われて葡語も
よくできない。孫は日本語はよくしゃべ
れない。これでは孫と意志の疎通を欠く
というので、老人の方が進んで葡語を覚
えて孫に話すころとするなど、たとえは
バストスでは、葡語老人学校を勉強され
居るそうですが、これこそ立派な老後の
生き方ではあるまいかと思うのでありま
す。

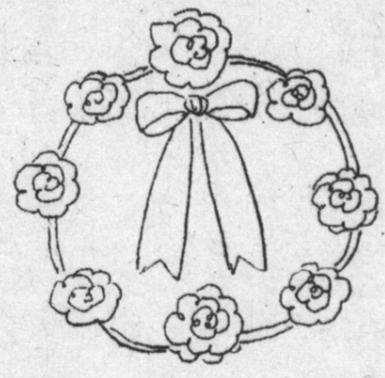
年をとつても常に何かを学ぶ、この心
かけは誠に大切であります。よく老人と
は何歳からかと尋ねられます。ある地方
では六十五才といひ、中には六十歳から
という処もあります。それは便宜上き
められたものであって、私は自分の処
が出来ず、人のために尽す氣力を失った
ときを以て老人と考えております。

仙いて暮そうという氣力を失うた人は
老人です。又新しい智識を学び、少し
でも世間のお役に立ちたいと思う氣力を
失つてしまえば、その人は老人です。青
年の中にも学ぶ意氣と社会に尽す意欲を
失つた人は居りますが、齡は若くても、
その人は老人であり、その反対に年はと
つていても、常に学び、ゆく意欲をもつ
た人は青年であると思ふのであります。
ここに集りの皆さんは六〇か七〇か
知りませんが、その意味から申しますと
皆青年いっせよつかえなないと存じます。
学ぶ意欲を失つては、その日から老人
のはじまりです。

こんど日本で百歳以上の長寿者を調査
したので、まとまりましたが、百歳以上の

おしらせ

来る十一月一日、二日のおぼんには
例年のように、墓地前に売店を出張
いたしますから、御利用下さい
(お寺にもおいてあります)



花 輪
プラスチックの花
はすの花
ろうそく
せんころ



バストス仏教婦人会

おしらせ

霜出翁慰靈碑 除幕式

来る十一月二日

午前十時

ブラジルお盆の日

Inauguração do comemoração de Sr. Shimoido

霜出碑 建設委員会

Comissão de amigos

方が五百十九人ありました。その内百十
七人について生活環境、食物、その他に
ついて一人一人調査を致しました。第一
一に表に現われたのは、あまり物事に
よくよししないことへの物事にいらだたり
しないことと、適当な頑固であること
がわかったのであります。

頑固とゆうのは、ここに書いてある頑
迷とは違ふんです。頑固とゆうのは、筋
が通つていて、若者が損失を侵したとき
、それを正してやるだけの広さをもつて
いるものをいうが、何んでもかでも他人
の言うことをきかないのは、頑固ではな
く頑迷なのであります。

ひとりよくよすることがなく、皆と
つきあつて若々しく暮すことが、老人ク
ラブの主旨であります。

どうか皆さんも常に学び、常に若々し
さを心がけて下さい。
年を取つても学ぶ老人はいかにも若々
しく、元気であるが、という実例として
日本の長野県伊那市にある老人クラブ、
兵庫県加古川にある南の学園という老人
大学で勉強中の老人の姿であります。
この映画を只今から上映いたしますが
、これらの中から、私が只今お話申上げ
ました話の中から一つでも二つでも御参
考になりましたら俵せというものであり
ます。

どうか、バストスの皆さん、学ぶとい
う精神をお忘れなく、若々しい老後を築
いていかれますように、此の上とも御健
康に留意をされて俵せにお暮しなされん
ことをお願い致します。私の話を終らせ
ていただきます。
御静聴とともありがとうございます。
完

からつゆ

「きのう、孫娘のお友だちが遊びに来た
ので、お煮しめを作って出したら、このオデ
ンおいしいわって、いうんですよ」
「お煮しめとオデンの区別も知らないで
お嫁にいくんですからね」
「あたしが説明してやったら、おばあち
やん、早い話が、つゆなしオデンでしょ
うって、こつなんですよ」

専属酒場

酒場や客とパーテン
「バカにこんでるね、月曜日なのにサ
「週休二日制のおかけですよ、前は仕事
疲れの金曜日がこんでたけど、土日の家
庭サービス疲れで一杯やろうというお客
さんがふえましてね」
「あんだ、二日制の会社と専属契約を結
んでるんじゃない」

おわび

バストス文化婦人会様

去る九月二十四日の週報紙上に崎田
金代様の死亡通知が出ておりまが、
団体名の中に
バストス文化婦人会様
の名が洩れて居ることが判りました。
申わけありません。深くおわび申上
げます。

(係)

Artefatos de Arame Paulista

ガイオリラデ

アラメ製作所

迅速丁寧

益々好評の福龍のガイオリラ
御注文に応じ御指定通り色々
と製作しております。
製品は出来得る限り入念に仕
事を致して居ります故、多少
に拘らず御用命をお願い申上
げます。

アントニオ・ジョン街二十五番地

シャーカーラ 小林さんの向い

レナツト福龍

電話自宅三六九番
C.P. 四十一番

君かやるなり、僕もやる

シリアのシリを叩く意味でソ連が兵器
を空輸しているそうなの、ついでに貞人(母
が)とシリ(父)のやりやれと、エジプトへも飛機
で送らぬ、君かやるなり僕もやる、とイスラ
エル兵器を送り出す相な
双方本気ではり合っている内に飛んで
しなないことにならねばよい、いや成っ
た方がよい、よいのかも知れぬ、どう
せ吾々がとめたときとまる相手じやない
んだからサ

戯曲 或る移民の生涯
第三幕目 4

登場人物

山野 (五十五歳位)
春子 (五十歳位)
長男 一郎 (三十歳)
嫁 花子 (二十四、五歳)
次男 マリオ (二十と、八歳)
許婚 エリザベツテ

舞臺 田舎の普通の農家のサーラ・中央に大型のメーサとカテイラ五、六脚ほど・ランペオン・デ・ガスが天井より下つていて、サーラの隅には食器棚を置き、左側に入口のホルダ背景 真中辺に大ぶりの窓が開いていて、パストがポマールが見える。壁には天皇、皇后陛下のお写真の金縁の額があり、その横に二、三、感謝状などがかけてある。
沢山の力レンダー・柱時計が二時前後を指している。
伴奏 リ「松の木小唄」を少し高めに、陽気で賑やかなかんじ。

父、山野は、年齢よりも老けた感で頭髪も白い。農家の主人の服装で、メーサの正面にかけ、村人数人とビールを飲んでいゝ。すごく上級嫌の様子。妻の春子は、やはり年よりもずつと老けた物腰で、小ざつぱりとしたブルーサ、黒いサイヤ、白い前かけをして、気配しどうに何か支度をしている。

嫁の花子は既に妊婦六、七か月位の大さな腹をかかえて姑春子に手伝い、長男一郎、花道より、エンシマードを肩にしたカマラダ、シヨアキンと一緒に出て来て、家の戸口の処で何か指図をするしぐさ。

山野「サアサア皆さん、遠慮なくやってくださいよ、遠慮せんで」
村人「遠慮せんです。充分馳ばれてますク」
何回もさつきから繰り返すようだが、實際山野さんが羨しいですよ。長男の一郎さんにはよく出来た青年だし、それにとうとう、お宅からドトールが出ましたものね。いや、これは山野さん、お宅ばかりでなく、わが村の誇りですよ。実際、なあ皆さん」

「さうだ、さうだ」
山野「今日の山野さんの嬉しそうな顔したら、私等夫婦の一生の念願で、これからは私等夫婦の一生の念願で、さういふ、今日マリオが帰ってきたらよく

言い聞かせますよ。医は仁術と申し、特に我が日本人の口ニアの面目のためうんと頑強。くもらうつもりです。
それにしては随分遅いなあ。何をしているんだらう。おい一郎、マリオはまだか。どうしたんだらう。
「エウも今シヨアキンと道をおおしたリしながら途中まで見に行つただけど、まだですよ」
村人「ヤー山野さん、随分とご馳走に打って、お祝いに来たのか。よばれに未だのか判らなくなつてしまつた。晩にでもまた出直して来ますよ。ドトール、マリオさんによろしく言つて下さい。もう、五六年見ないから、うんと愛つたらうな。では、さようなら」
山野は残念そうにして、
「まあ、いいじゃないですか。そんなに急がなくても。今すぐ帰つて来ますよ。村人うち連れで立ち去る。春子と花子戸口まで見送り、引き返してメーサを片づけたり、皿などを再び並べたりする。山野待ちきれず、あちら、こちら、いらした顔を歩いて歩き出す。段々と不機嫌になり、尖つた声で、
「おい、一郎、オニブスが町に着くのは十時だろう？」
「はい、サンパウロをゆうべ九時に発つ

Organização Rio Branco S/C
ADVOCACIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

法律御相談

仕用人の
雇庸契約を
確定にして、おくこと
後日問題が起きないようには、契約書が大切です。

労働法 民事 刑事法
会計事務一切

農家でも帳簿を確実に、
一切は当事務へ御相談下さい

プレジデントヴァルガス街一八八番

DR 石川 雅宏

DR 小林 平行

邦函 一〇三番
電話 一〇〇番
一八

Aviso de Cine Bastos

十月二十一日(日)九時半・二十二日(月)八時
博徒外人部隊 鶴田浩二 渡瀬恒彦
 若山富三郎 安藤昇
 工藤昭子 由利徹

十月二十三日(火) 二十四日(水) 両夜とも八時
日本暴力団組長 鶴田浩二 一色奈美
 安藤昇 内田良平 川津清三郎
 菅原文太 若山富三郎

十月二十六日(金) 八時 二十七日(土) 九時半
影狩りほえろ大砲 石原裕次郎 夏純子
 内田良平 花井蘭子
 成田三樹夫 丹波哲郎

十月二十八日(日) 九時半 二十九日(月) 八時
カボネの舎弟 大木実 川津清三郎
 若山富三郎 ウイリッソッチ
 真山知子 ギードンカチ

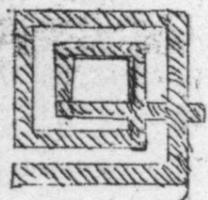
十月三十日(火) 三十一日(水) 両夜とも八時
お勝兇状の旅 妖艶 宮園純子 名和宏
 毒婦伝 大信太礼子 安部徹
 北上弥太郎 梅宮辰夫

十一月二日(金) 八時 三日(土) 九時半
ズンドコズンドコ全員集合 どかどか長介 高木ブー 加藤 孝
 荒井 任 仲本工事 堺 章

のは、今朝十時につく筈だがね」
 「途中で事故でもあったんか。随分遅
 いじゃないか。一郎、町まで見に行っ
 てくれんか」
 「不精無精の返事。」
 「うん！」
 春子「パパ、そんなに心配しなくとも
 、その内に帰って来ますよ」
 「いや、あんまり遅すぎると」 春子は、
 「パパはもう、ゆうべからさわそわし
 ちゃ、て。だからなお待遠しんですよ」
 「なんだ、お前こそ、一晩中寝ずにござ
 ござなんかつたりしてたくせに。うる
 さくてねられやしなかつた」
 夫婦で言い合っている内に突然表で自
 動車のエンジンの止まる音と、ブザーナ
 が鳴る。一同飛び上って、それぞれ戸口
 に走る。山野も急いで出かかろうが、思い
 返して、また元の席に戻り、腕組みをす
 る。
 花道よりマリオ、すかっとしたテルノ
 姿、白シャツに赤いグラブタ、太い黒
 ぶちの目鏡をかけ、片手に土産物らしい
 包みを提げ、右腕に許婚のエリザベツテ
 (時代の先端型のモードで厚化粧)を伴
 って現われる。
 その姿に山野一家たじたじと尻り、一
 瞬呆然。(以下次号)

MAGVETTI LTDA

AGENTE EXCLUSIVO OLIVETTI



MAQUINAS DE ESCREVER SOMAR E CALCULAR
 MANUAIS ELETRICAS E ELETRONICAS
 "OLIVETTI" ASSISTENCIA TECNICO ESPECIALIZADA
 PERMANENTE
 BASTOS - Rua 10 de Novembro 551, Fone: 368 C.P. 9
 TUPÃ - Rua Caetés N: 679 Fone 2524

計算機 電気計算機 タイプライタ フィッタ各種
 電気タイプライタ フォルミカ事務机 アルキ-ポ
 コウレ (金庫) 等々

ATENDE BASTOS E REGIÃO 林広人